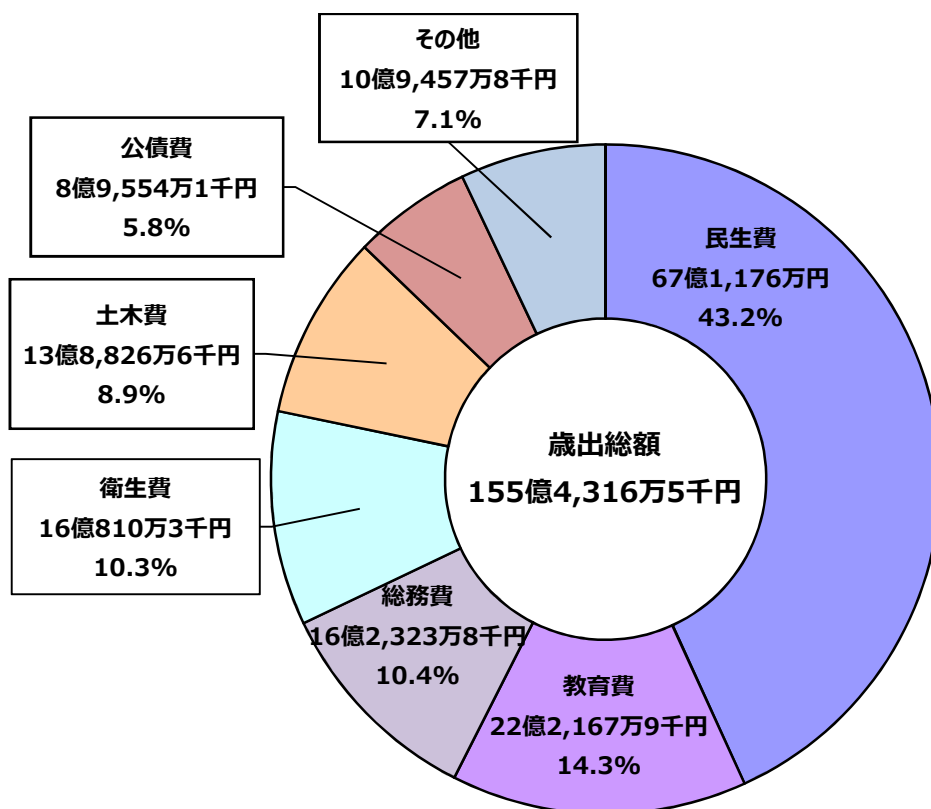


●一般会計歳出（目的別）



科目	令和5年度予算額	令和4年度予算額	増減額	増減率
民生費	67億1,176万円	65億1,293万6千円	1億9,882万4千円	3.1 %
教育費	22億2,167万9千円	20億8,191万1千円	1億3,976万8千円	6.7 %
総務費	16億2,323万8千円	17億1,731万4千円	▲9,407万6千円	▲5.5 %
衛生費	16億810万3千円	16億6,251万5千円	▲5,441万2千円	▲3.3 %
土木費	13億8,826万6千円	10億8,622万9千円	3億203万7千円	27.8 %
公債費	8億9,554万1千円	8億4,862万6千円	4,691万5千円	5.5 %
その他	10億9,457万8千円	10億909万4千円	8,548万4千円	8.5 %
合計	155億4,316万5千円	149億1,862万5千円	6億2,454万円	4.2 %

増減の主なもの

○民生費（+1億9,882万4千円）

- ・後期高齢者医療事務事業 被保険者数の増などにより療養給付費負担金が増加（+約5,000万円）
- ・子ども医療費助成事業
令和4月10月から対象年齢拡充などにより子ども医療費公費負担額が増加（+約4,000万円）
- ・民間保育所等助成事業 第2子保育料無償化により施設型給付費が増加（+約1,800万円）
- ・学童保育運営事業 施設整備にかかる学童保育所指定管理委託料などが増加（+約1,600万円）
- ・社会福祉施設整備事業
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所及び認知症対応型通所介護事業所の施設整備に伴う地域密着型サービス施設整備事業補助金が増加（+約1,200万円）

○教育費（+1億3,976万8千円）

- ・公民館・町民会館整備事業
リニューアルオープンに向けた、施設整備工事費や庁用器具費が増加（+約4億1,700万円）
- ・体育施設維持管理事業
総合体育館非構造部材耐震化に伴う測量・設計・監理等委託料が増加（+約4,000万円）
- ・小学校大規模改造事業
東小学校大規模改造工事にかかる大規模改修工事費が皆減（▲約1億7,100万円）
- ・中学校維持管理事業
熊取中学校のトイレ洋式化改修などに伴う維持修繕工事費が減少（▲約5,700万円）

○総務費（▲9,407万6千円）

- ・選挙運営事業 統一地方選挙や、町長選挙の各選挙執行による増加（+約5,800万円）
- ・職員給与関係事業 定年延長による退職手当が減少（▲約1億5,200万円）
- ・電子計算システム整備事業
「行政DX」の各種整備にかかる経費など電子計算システム開発委託料が減少（▲約5,400万円）

○衛生費（▲5,441万2千円）

- ・母子保健事業 出産・子育て応援給付金が増加（+約3,000万円）
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業が皆減（▲約1億1,100万円）
- ・環境センター運営事業 大型設備の修繕にかかる経費が減少（▲約3,200万円）

○土木費（+3億203万7千円）

- ・熊取駅西整備事業 泉佐野打田線歩道整備にかかる物件移転等補償費などが増加（+約1億400万円）
- ・道路維持事業 町道舗装修繕工事にかかる町道等舗装工事費が増加（+約6,000万円）
- ・公園維持管理事業
公園施設長寿命化計画更新業務にかかる測量・設計・監理等委託料などが増加（+約5,000万円）
- ・下水道事業会計繰出事業 一般会計からの出資金が増加（+約4,300万円）
- ・道路新設改良事業 座頭原線測量設計業務などにかかる測量・設計・監理等委託料が増加（+約3,000万円）

○公債費（+4,691万5千円）

- ・据置期間を設けて借入れた町債の元金償還が開始することなどによる増加